

あ と が き

宮崎県公立小中学校教頭会 研 究 部

令和3年度は、令和2年度同様に「新型コロナウイルス」感染拡大により、予定されていた様々な研究大会等が、中止、延期、またはオンラインによる開催となりました。宮崎県公立小中学校教頭会研究大会も、残念ながら中止という判断をさせていただきましたが、各支会の研究会等もなかなか開催することができない状況であったのではないかと思います。そのような中にも、各支会から「提言発表」や「紙上発表」の原稿をまとめ、集録というかたちで仕上げていただいたことに、改めて感謝いたします。各支会長をはじめ、研究部長や各担当の先生方にも心から御礼申し上げます。今回取りまとめました集録は、学校現場における様々な課題の解決について、各支会で熱心に取り組んでいただいた貴重な実践ですので、ぜひご熟読していただき、今後の参考にしていただければ幸いです。

さて、本年度は第12期全国統一課題「未来を生きる力を育む 魅力ある学校づくり」（令和2年度～令和4年度）を目標にして取り組む2年目でした。新たな夢を描く想像力と新たな夢を実現する創造力（自ら積極的に未来を切り拓いていこうとする生きる力）を育み、子供たちにとっても、教員にとっても「魅力ある学校づくり」を具現化していくことがテーマの趣旨です。そして、今後も「継続性」「協働性」「関与性」の三本柱を常に研究の中心に置き、学校教育の主人公である子供たちの未来を生きる力の確かな育成を具現化するため、研究を進めていきます。

この新型コロナウイルスによる様々な影響は、令和4年度も続きそうです。コロナ対応に追われながら、大変な日々がまだまだ続くと思いますが、健康管理にはお互いに十分気を付けながら、未来を力強く生きる子供たちのために前を向いて進んでいきましょう。

最後になりましたが、県教頭会の運営等を行うにあたり、県教育委員会、市町村教育委員会連合会、県校長会の温かいご支援・ご指導に心より感謝申し上げます。